

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成20年7月1日

施設名	高知県立甫喜ヶ峰森林公園	所管課名	森林部森林政策課
-----	--------------	------	----------

1 施設の概要

指定管理者名	(社)高知県山林協会	指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町平山ほか		
事業内容	(1) 森林公園での行商、興行、森林環境学習のための立木の伐採等の行為の許可等、森林学習展示館の利用の許可等、許可の取消し等その他の行為又は利用の許可等に関する業務 (2) 森林公園での行商、興行等の行為の許可をした際の利用料金の収受、利用料金の減免、利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務 (3) 森林公園の施設、設備、機械器具、立木等の維持管理及び補修に関する業務 (4) 森林公園の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 森林公園の面積:102ha 森林学習展示館:鉄筋コンクリート平屋建、延べ床面積400.0m ² 利用時間:午前9:00から午後4:30まで 休園日:12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金:行商等、興行等 使用面積1m ² 当たり日額20円		
職員体制	常勤職員: 1人 非常勤職員: 3人 合計: 4人		

2 収支の状況

単位:千円

		18年度(決算)	19年度(決算)	20年度(予算)
収入	県支出金	16,082	16,082	16,079
	使用料・利用料金	0	0	0
	その他	154	116	104
	収入計 (a)	16,236	16,198	16,183
支出	事業費	161	165	123
	管理運営費	2,923	2,492	2,452
	人件費	15,421	15,030	13,608
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	18,505	17,687	16,183

3 利用状況

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	47,635	44,495	48,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>時期: イベント開催時等 方法: ①森林学習展示館にアンケート用紙を置き、通年実施。②イベント開催時に参加者にアンケート用紙を配布し、イベント終了後回収する。 回答数: ①②で242通 調査結果: 上記①のアンケート結果では、職員の対応が丁寧だった等、回答者の88%が森林公園に対して満足しており、②のアンケートでは、イベントについて回答者の34%が初めての参加で、面白い・楽しいと回答している。</p> <p>○その他 イベントの終了後、参加者の意見を踏まえ、今後の課題を整理するなどサービスの向上に努めている。また、来園者からの意見については職員会議で話し合いをし、職員間での情報共有を図り、運営に反映している。</p>		
③その他特記事項	<p>イベント開催時や、学校等が大人数で来園した際には、公園担当以外の本部職員の応援や、利用団体や地元の人たちとの連携を図り、利用者へのサービスの向上に努めるとともに、地域の活性化にも取り組んでいる。</p>		

4 平成19年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	①清掃等、施設管理等が適切に行われている。また、利用者に対する防犯、防災等の事故防止策などの危機管理体制も適切に実施されている。②職員配置については、常勤職員1名、非常勤職員3名のローテーション勤務により適正に配置されている。③個人情報については、個人情報保護に関する規程を整備し、個人情報の保護に努めている。
②利用者サービスの維持向上	企画イベントの実施や、利用者アンケートによる利用者意見の把握、イベント終了後の課題の整理、公園担当以外の職員のボランティアによる公園の清掃等、サービスの向上に努めている。また、来園者には快く接するように心がけ、苦情については職員会議で話し合い、情報共有を図り対処している。
③利用実績	「星空観察」や「バードウォッチング」などの新規イベントの開催・ホームページで参加を呼びかける等、積極的な取り組みを行っているが、天候などに左右され18年度に対し利用者数が3,140人減少している。しかし、うち森林学習展示館については、企画展示、森林学習などを行い1,279人増加している。
④収支の状況	平成19年度の実績は、公園内の草刈りをボランティアなどで行うなど、積極的に管理運営費の節減を図り、平成18年度実績に対し818千円の支出経費節減できている。
総合評価	<p>当初計画のイベントの実施や、指定管理者制度による民間の能力やノウハウを活用し、適正な管理運営がなされたが、経営の安定を図るためには、さらなる経営努力(収入増、経費削減)が必要である。</p> <p style="text-align: center;">B</p>

【評価の目安】 A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの